

# ダイヤモンド就活ナビ2017 就職モニターレポート 4月調査

## 【調査概要】

- ◆調査対象 2017年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 702名
- ◆調査期間 2016年4月14日（木）～2016年4月21日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

## 【回答学生の内訳】

文系	489名 (69.7%)	理系	213名 (30.3%)
----	-----------------	----	-----------------

## 【回答の多かった学生】

中央大学、明治大学、早稲田大学、法政大学、  
関西学院大学、関西大学、慶應義塾大学、  
神戸大学、日本大学、専修大学、近畿大学、  
北星学園大学、甲南大学、関西外国語大学、  
同志社大学、青山学院大学、愛知淑徳大学、  
明治学院大学、大阪大学

## 【大学エリア別回答学生数】

北海道	63名	9.0%
東北エリア	17名	2.4%
関東エリア	309名	44.0%
甲信越エリア	21名	3.0%
東海・北陸エリア	75名	10.7%
関西エリア	147名	21.0%
中国・四国エリア	57名	8.1%
九州・沖縄エリア	13名	1.9%

## ◆TOPICS◆

選考フェーズは昨年より早め、選考開始2ヶ月前倒しの影響続く

### <就職活動進行状況>

「エントリーシート提出」75.0%、「筆記・適性テスト」69.2%  
「一次面接」も約6割受験と昨年より前倒しで推移。「内定獲得」は11.4%

### <セミナー参加平均数>

個別企業セミナー：11.9社 / 就職情報会社のセミナー：4.2回  
キャリアセンター主催のセミナー：5.0回

### <企業エントリー平均数>

平均エントリー社数が38.1社と16卒平均より9.3社減少  
「少しでも興味があれば全てエントリー」がトップを占めるが絞り込み傾向も

### <就職環境の感想/企業選択の基準/悩み(不安)>

約7割が「苦戦するかも」「悲観的」と回答  
「就職できるかどうか」「一般常識・SPI対策」で約半数の学生が不安を抱える

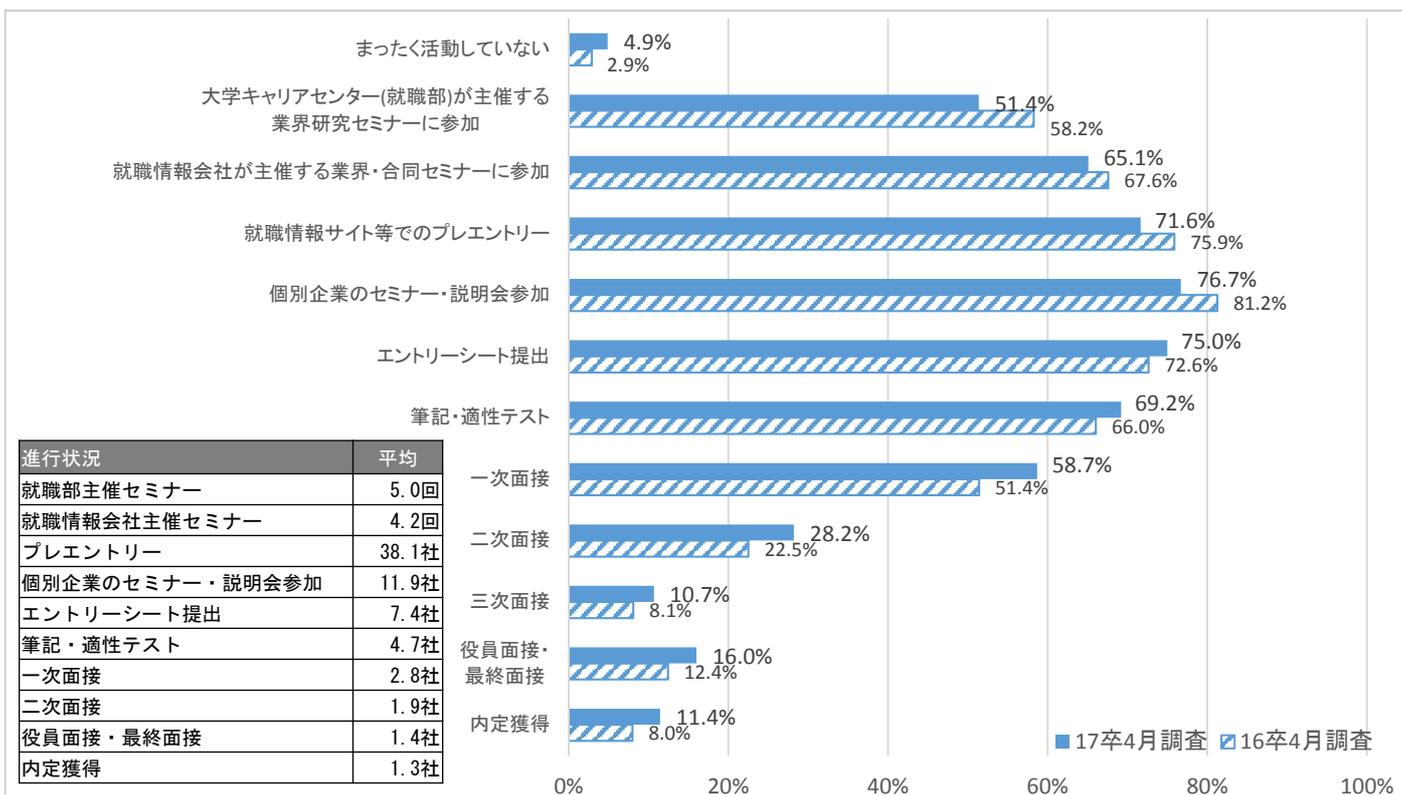
【本調査に関するお問い合わせ】



株式会社  
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

新卒メディア事業局 首都圏営業部  
TEL (部門代表) : 03-5511-1072  
E-mail : [marketing@diamonddhr.co.jp](mailto:marketing@diamonddhr.co.jp)

◆就職活動の進行状況は？（複数選択可）

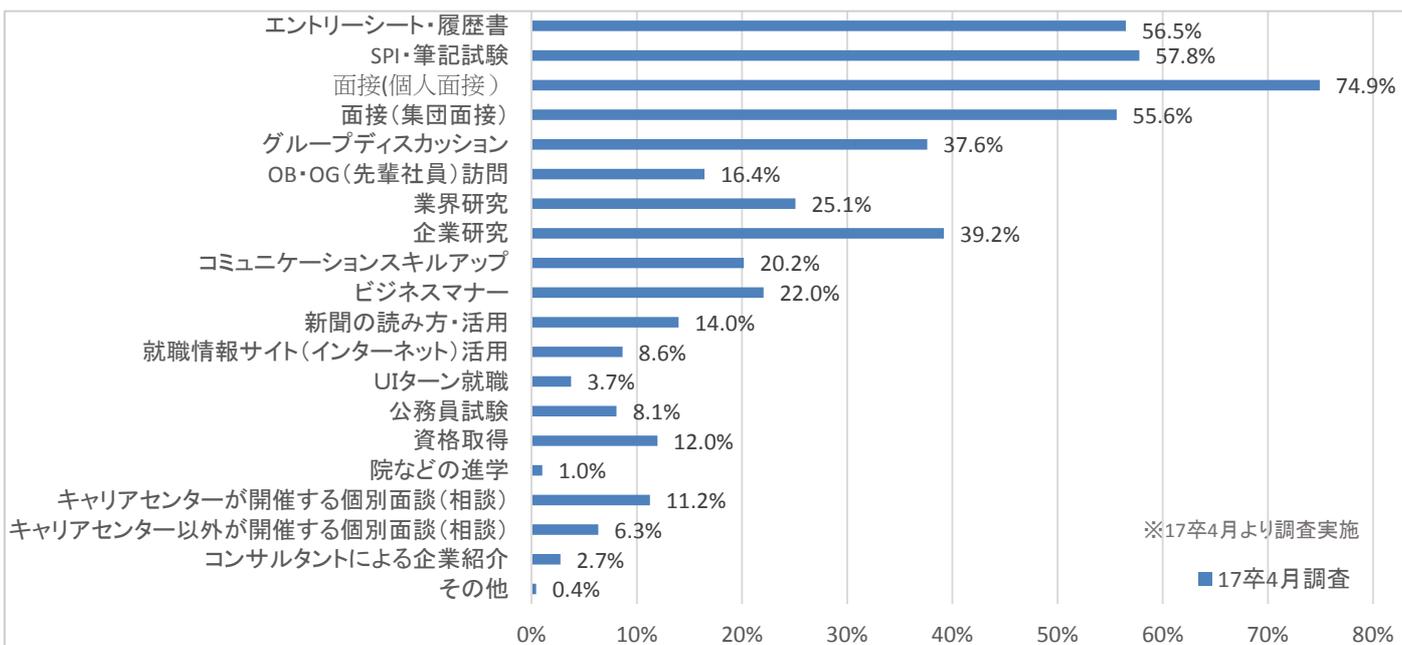


**「エントリーシート提出」75.0%、「筆記・適性テスト」69.2%  
「一次面接」も約6割が受験と、昨年より前倒して推移**

学生の就活進行状況は「個別企業のセミナー・説明会参加」が76.7%とトップを占めるが、次の選考過程である「エントリーシート提出」（16卒：72.6%→17卒：75.0%）や、「筆記・適性テスト」（66.0%→69.2%）がそれぞれ前年を上回る結果となり、昨年より早いペースで進行している様子が伺える。

また、「一次面接」が7.3ポイント増加したのを筆頭に、「内定獲得」（8.0%→11.4%）まですべてにおいてもそれぞれ16卒より増加しており、進行状況に引き続き注目したい。

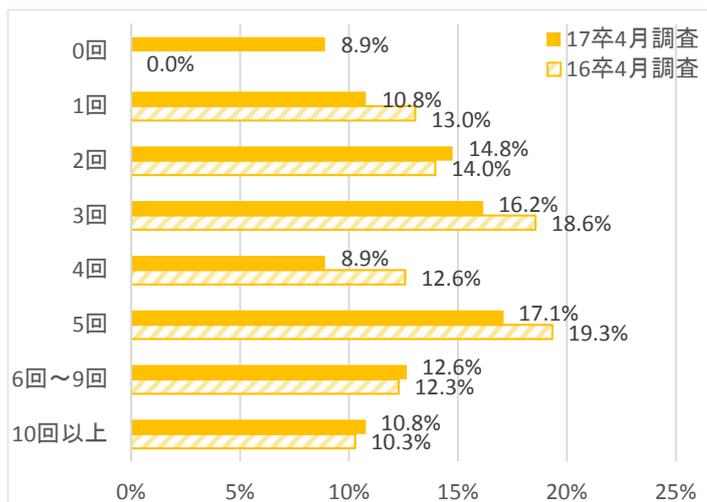
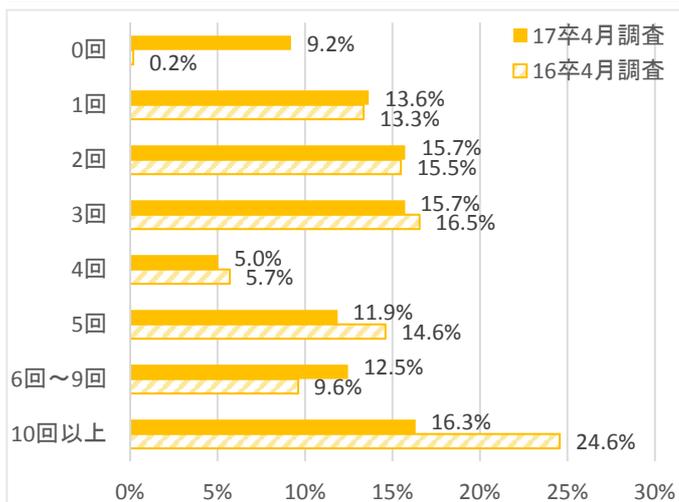
◆これから実施したい（より注力したい）対策や取り組みは？（複数選択可）



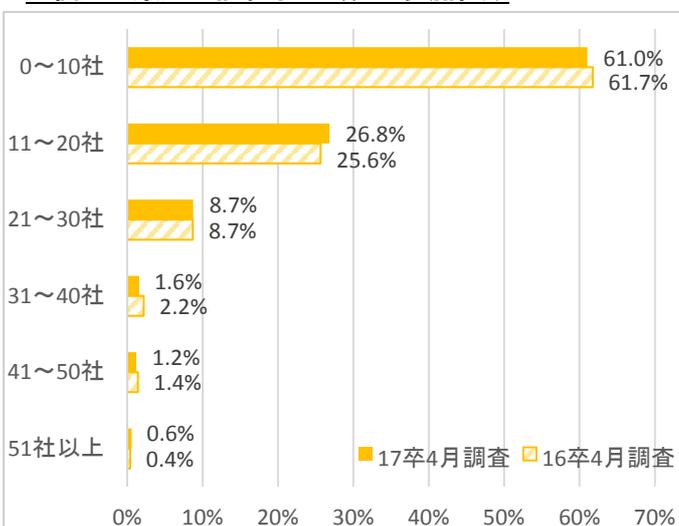
これから実施したい（注力したい）対策や取り組みのトップは74.9%の「面接（個人面接）」で、次点の「SPI・筆記試験」57.8%に17.1ポイントの差をつけており、関心が高まっている様子が伺える。

「SPI・筆記試験」57.8%、「エントリーシート・履歴書」56.5%、「面接（集団面接）」55.6%がほぼ同率で続く結果となった。

◆【学内】キャリアセンターが主催するセミナー参加回数 ◆【学外】就職情報会社が主催する合同セミナー参加回数



◆個別企業が主催するセミナー参加社数

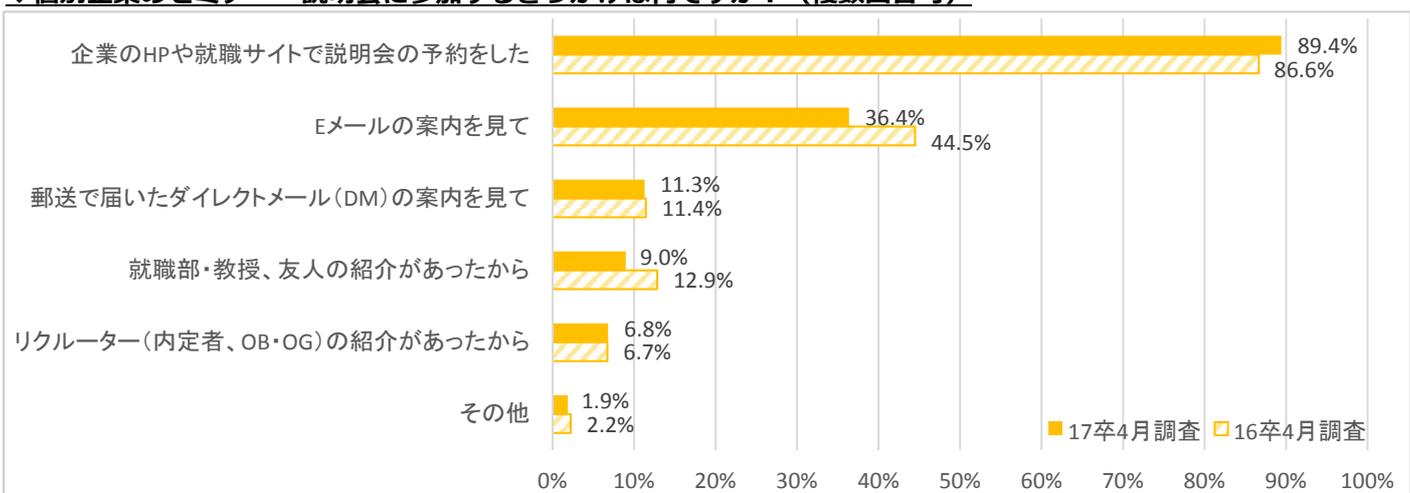


◆学内合同セミナー	◆学外合同セミナー	◆個別企業セミナー
17卒4月調査 ：平均5.0回	17卒4月調査 ：平均4.2回	17卒4月調査 ：平均11.9社
16卒4月調査 ：平均6.6回	16卒4月調査 ：平均4.5回	16卒4月調査 ：平均12.4社

**個別企業のセミナー参加は11.9社、前年比微減**

学内セミナーの参加回数は5.0回（前年比▲1.6回）、学外合同セミナーでは4.2回（前年比▲0.3回）と平均参加回数は減少した。  
個別企業セミナーへの参加社数は11.9社（前年比▲0.5社）とこちらも減少の結果となり、いずれも前年を下回る結果となった。

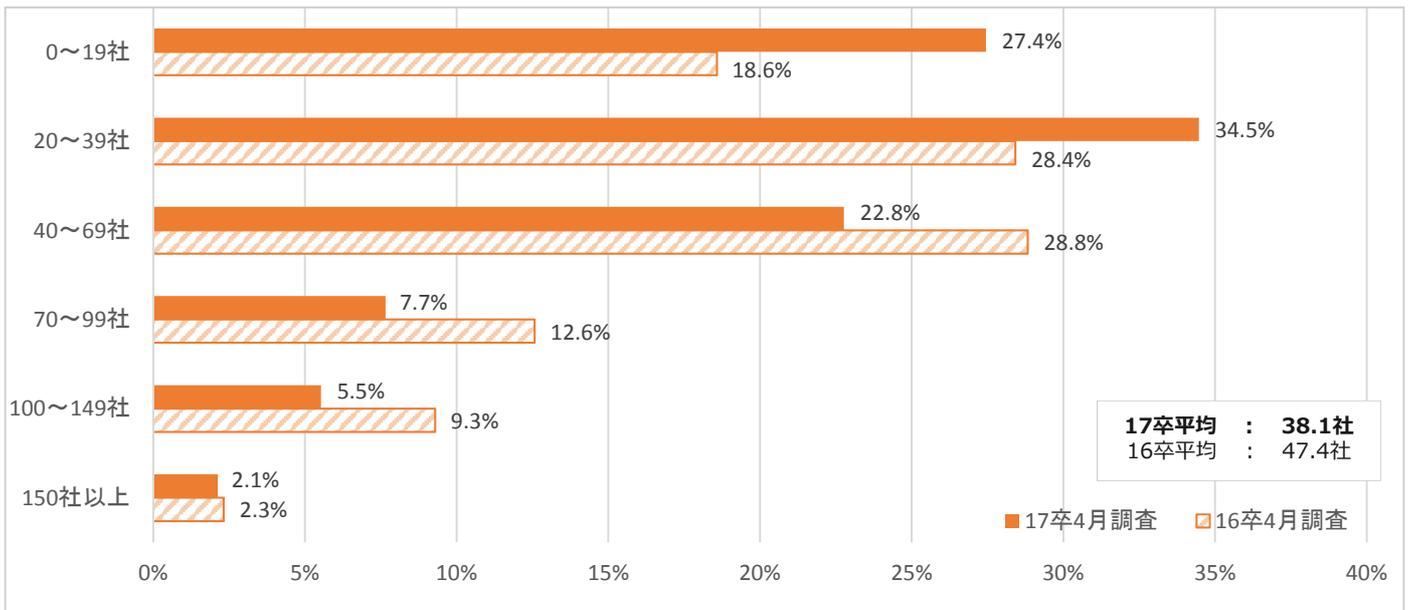
◆個別企業のセミナー・説明会に参加するきっかけは何ですか？（複数回答可）



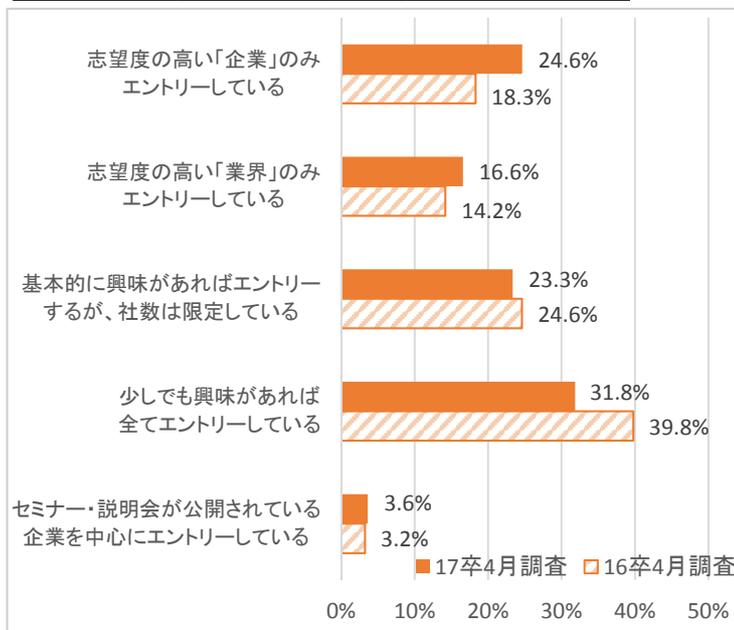
**参加きっかけの第1位は「企業のHPや就職サイト」：89.4%  
「Eメールの案内を見て」は36.4%と昨年より8.1ポイント減。**

セミナー・説明会への参加きっかけは「企業のHPや就職サイト」が89.4%と圧倒的多数を占めた。ついで「Eメールの案内を見て」が36.4%だが、16卒より8.1ポイント減少している。  
「就職部・教授、友人の紹介」は16卒の12.9%から17卒では9.0%と減少した。

### ◆現在までにエントリーした企業は何社ですか？



### ◆企業にエントリーする際の基準を教えてください



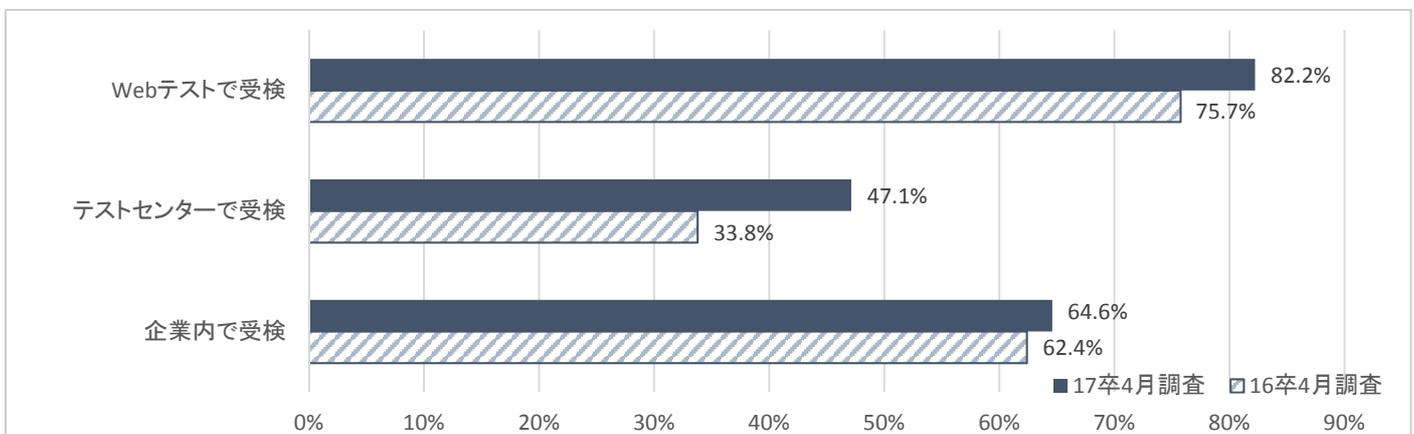
**学生1人当たりの平均エントリー企業38.1社  
(16卒4月調査比 : ▲9.3社) と大幅減  
6割以上が「40社未満」と回答**

学生一人当たりの平均エントリー社数は38.1社と、昨年同時期調査の47.4社から、9.3社減の結果となった。

エントリー社数のトップは「20～39社」の34.5%、2位は「0～19社」の27.4%。40社未満のエントリー学生が61.9%と6割以上を占めた。

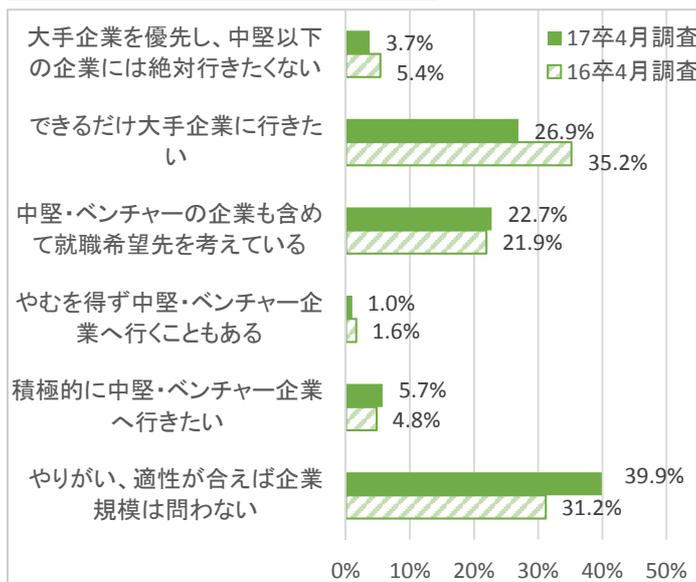
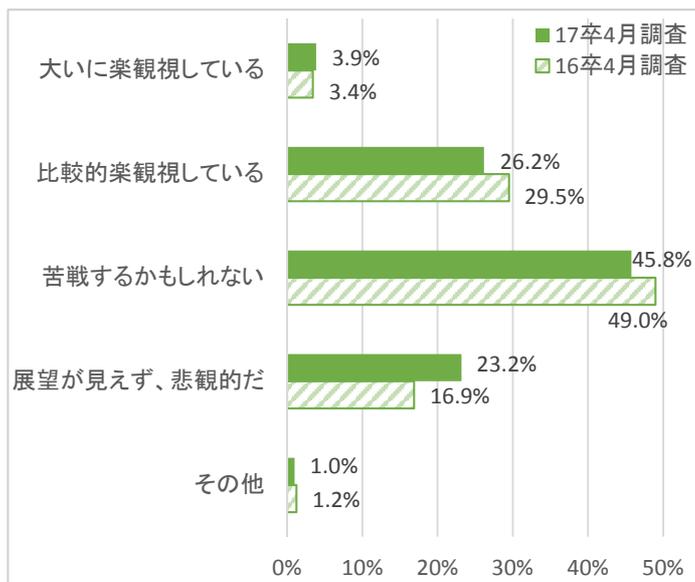
企業にエントリーする際の基準では「少しでも興味があれば」が31.8%でトップだが、16卒に比べると8.0ポイント減。逆に「志望度の高い企業のみ」が6.3ポイント、「志望度の高い業界のみ」が2.4ポイントとそれぞれ増加しており、絞り込んでエントリーする学生の傾向が見られる。

### ◆現在までに受検した筆記試験・適性検査について、受検方法を選択してください



前述の『就職活動の進行状況』で「筆記・適性テスト」と回答したのは69.2%を占めたが、その受検方法については「Webテストで受検」が82.8%でトップとなり、次点の「企業内で受検」の64.6%に17.6ポイントの差をつけた。16卒同時期の調査の75.7%から6.5ポイント伸ばしており、導入企業も増えている様子だ。

◆今年の就職環境について、どんな感想をお持ちですか？ ◆企業選択の基準を教えてください

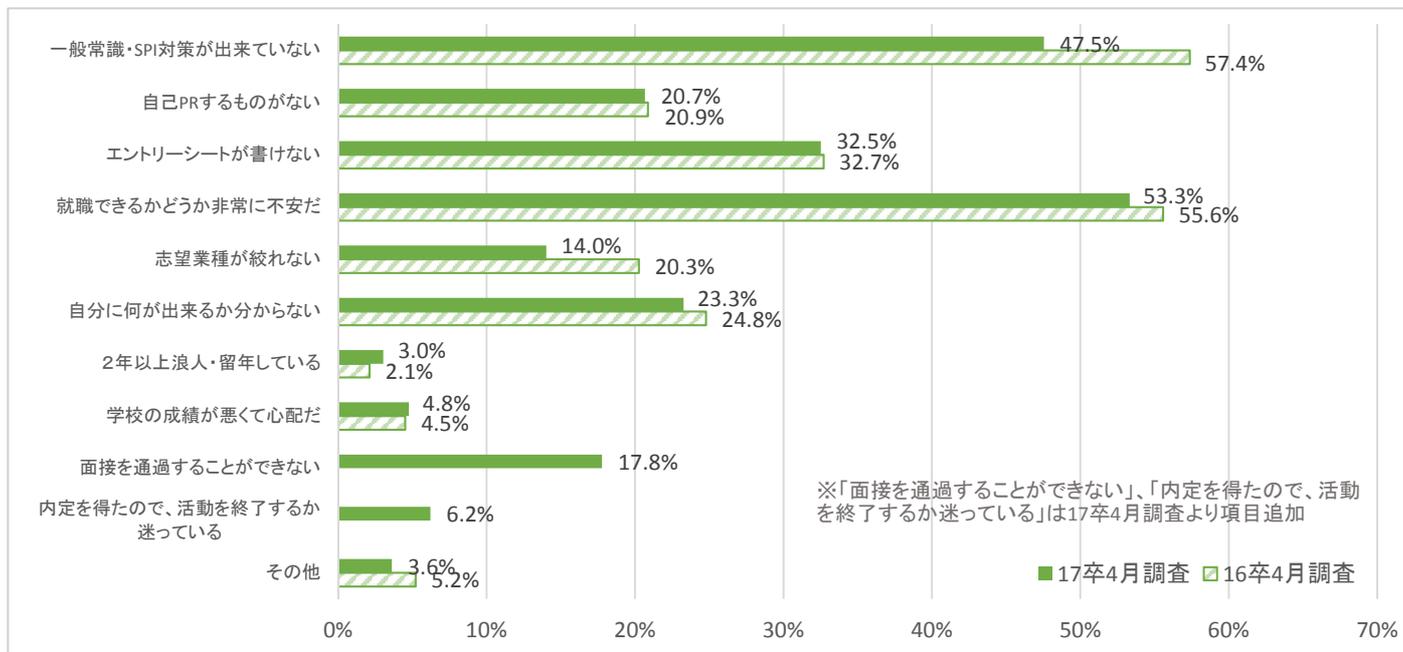


**約7割が「苦戦するかも」「悲観的」と回答し、「展望が見えず、悲観的だ」「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」学生が増え、こだわりは減少傾向**

今後の就職環境について、トップは「苦戦するかもしれない」（16卒：49.0%→17卒：45.8%）、「展望が見えず悲観的」（16卒：16.9%→17卒：23.2%）と合わせると約7割となり、就職環境に対する不安はぬぐいきれない印象だ。

企業選択の基準では「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」が39.9%と、16卒の31.2%から8.7ポイント増加している。逆に「絶対大手・できるだけ大手」は30.6%と16卒の40.6%から10.0ポイント低下し、企業規模に関する志向の変化が伺える。

◆今抱えている悩み（不安）は何ですか？（複数選択可）



**「就職できるかどうか」「一般常識・SPI対策」で約半数の学生が不安を抱える  
選考開始時期の前倒しにより、悩みも変化**

「就職できるかどうか非常に不安」が53.3%、「一般常識・SPI対策が出来ていない」が47.5%と2大悩み（不安）の結果となった。次次に「エントリーシートが書けない」（32.5%）がつけている。

「一般常識・SPI対策」（16卒：57.4%→17卒：47.5%）や「志望業種」（20.3%→14.0%）に関しては、選考開始時期の前倒しの影響により16卒より減少したと思われる。

◆印象に残ったパンフレット・ノベルティ

順位	社名	印象に残った理由
1	東京海上日動火災保険	<p>あまりにもパンフレットやグッズが豪華だったから。</p> <p>印鑑付きボールペンを頂いた。普通のボールペンはよくあるが、これには驚いた。</p> <p>鏡、毛玉取り、靴磨きなど実用的なものをいただいた。また、資料もとてもかっこよかった。</p> <p>パンフレットの質がすごくよかった。(中身・外)</p> <p>キットカットだったので。</p> <p>就活初期に消耗品をいただき、重宝したから。</p> <p>就活応援セットを頂いたのだが、とても活用しているから。</p>
2	三菱東京UFJ銀行	<p>広報解禁と同時に会社案内がきた。</p> <p>パンフレットから社風が感じ取れたため。</p> <p>説明会に参加する度に水とノートなどをいただいたが、それが大変助かったため。</p> <p>セミナーに参加した際、マスクとマスク入れという珍しいものを頂いたから。</p> <p>使い勝手の良いルーズリーフノートだった。</p> <p>冊子が分厚い。</p>
3	みずほフィナンシャルグループ	<p>郵送でパンフレットと共にフリクションペンが送られてきて使えるもので嬉しかった。</p> <p>冊子がしっかりしていた</p> <p>セミナーに行くたびにペンを頂いた。使いやすい。</p> <p>会社説明が絵本のように製本されていて気合いを感じた。</p> <p>突然家にハードカバーの冊子とフリクションが届いた。インパクトが凄かった。</p> <p>社員の声ののってあったから。</p>
4	住友商事	<p>ミンティア、雑誌を頂いた。参考にもなるし、ミンティアもすごくありがたい。</p> <p>住友商事のアエラで、読みごたえがあった。</p> <p>封筒がファイルになっており、資料が豊富であったため。</p> <p>応援グッズで5色ペンを貰い便利で助かりました。</p>
4	大和証券グループ	<p>チョコレートもらった。とても嬉しかった。</p> <p>パンフレットがおしゃれだった。</p> <p>クルトガをくれたから。</p>
6	電通	<p>Q&amp;Aカードが面白かった。パンフレットが個性的だった。</p> <p>トランプみたいなやつだったから。</p> <p>カード型のエントリーシートだったから。</p> <p>突然家に分厚い本が届き、とても驚いた。クオリティもさすが広告会社だと思った。</p>
8	キーエンス	<p>トランプに志望動機が51個書いてあったから。</p> <p>自分の名前が入った広告だったから。</p>

◆印象に残ったセミナー

順位	社名	セミナータイトル・内容	印象に残った理由
1	三菱東京UFJ銀行	支店窓口体感セミナー	実際に体感ワークをやれるから。
		総合職法人3daysセミナー	3日間通じて実際の仕事に近いものを体感し、業務についての理解が深まったから。
		法人業務体感セミナー	グループディスカッション内容がしっかりと構成されていたため。
		女性のワークスタイルセミナー	20年後までのライフプランを考え、何人かで話し合うという、将来を見据えたグループワークがあったから。
2	三井物産	Active talk salon	懇談会形式で、フランクに話げできた。
		人事によるパネルディスカッション	採用方法が人格重視のよいものであることが伝わった。
		360° まるごと三井物産	企業内の部署ごとにブースがあり、企業研究が捗ったため。
		採用担当と話す会	ラフな感じで話を聞くことができたため。
2	第一生命保険	エグゼクティブセッション・支社長さんと1対1でお話する形式の会	1対1で支社長さんに聞きたいことを質問でき企業理解が深まった。
		会社概要と職場見学	実際に社員の方が働くフロアを見ることが出来て働くイメージがしやすかったため。
4	東京海上日動火災保険	マリンセミナー	女性社員の生き活きと働く仕事を楽しむ姿に惹かれたから。
		体感セミナー	普段体験できない業務を細かく体験でき、社員からのフィードバックもあったため。
4	損害保険ジャパン日本興亜	企業理念、先輩との懇親会、16卒内定者との質問会	内容が充実し、企業の目指すべきものややりがい、先輩社員から直に聞いたため。
		JAPAN-DA Seminar for woman	3人の先輩社員と30分近くずつ好きな人を選んで話を聞いた。
6	住友生命保険	総合職セミナー (Real Business)	ボードゲーム形式のグループワークで支社長の仕事について学んだ。そのボードゲームが難しかったけど楽しかった。
		スマileyEXPO	1番社員さんや支社長さんと会えるセミナーでした。エントリーシートや面接時の質問など掲示もあり面白かった。
6	三菱UFJ信託銀行	信託LIVEセミナー	人生ゲームを通して、信託について楽しく理解できたため。
8	NHK	社員さんの講演	普段自分が見てる番組の裏側を知れた。

◆印象に残ったDM

社名	印象に残った理由	種類
みずほフィナンシャルグループ	郵便の封筒が、クリアファイルになり、面白いと感じたため。	郵送
サントリーグループ	ポップなメールで読む気が起こった。	メール
レンゴー	段ボールで組み立てるカレンダーがついていたから。	郵送
第一生命保険	志望しているエリアコースのみの冊子で役に立った。	郵送